Vol. 76

西村セミナールーム

主宰 西村 和彦

臨界事故・食中毒事件に思う

大学を卒業して5年ほど製造業の会社に勤めたことがあります。学生時代にも 勉強はしなければなりませんでしたが、「社会人」としての勉強はここでさせて もらったと今でも感謝しています。特に製品の製造現場や研究試験室の方々から は、その仕事に対する「プロ意識」の大切さを教えていただきました。

きちんとした仕事を行なうには、整理・整頓・清潔・清掃・躾の5Sを現場に 徹底することが必要であること。仕事は5Sに始まり、5Sに終わるといっても 良いほど躾が徹底しており、製造現場は驚くほどきれいでした。何よりも作業員 を指導する現場の係長の「プロ意識」がみごとでした。こうした企業の教育力こ そが、日本の製造業の信頼性を支えていたと言っても過言ではないと思います。 今ここが揺らぎ始めている気がします。

現場の作業というと「単純労働」で創造的でないと考えがちですが、作業をより効率的かつ安全に行なうための改善提案は現場作業員の経験と知恵から生まれるものなのです。日本人労働者のレベルの高さもここにあります。

しかし、良かれと思った工程改善が、思わぬ品質低下をおこしたり、とんでもない事故を引き起こすこともあります。このことは作業員個人の責任ではなく、作業に関して必要な知識を教育していない大学卒のスタッフの方に責任があるケースも多いと思います。現場に足を運ばず、机の上だけで仕事をしているスタッフには問題点が見えてこないのでしょう。

現場作業員にも、大卒スタッフにも、経営者や管理職にも、それぞれの立場で守るべき「プロ意識」があるはずです。社会人になるということは、その道のプロを目指すことであり、だからこそ仕事をして給料が頂けるわけです。

'00 年度 1 学期期末テスト塾生平均点(高森台中)

期末テストの結果を 右表に載せます。

ここ数年の傾向として、設問が易しくなって いると思います。しかし、

| 塾生平均 | 英語 | 数学 | 理 科 | 社会 | 国語 | 合計 |
|------|------|------|------|------|------|-----|
| 中 3 | 90.3 | 90.5 | 87.1 | 85.6 | 78.6 | 432 |
| 中 2 | 86.3 | 94.4 | 72.0 | 82.0 | 69.8 | 405 |
| 中 1 | 93.5 | 85.5 | 77.6 | 83.1 | 80.1 | 420 |

得点分布表で見た場合、例えば90点以上の高得点者が思いのほか少ないように思います。相対評価の場合、自分の得点があまり良くなくても、周りの人がそれ以上に悪いと「4」や「5」がつくことになります。

2002年から完全週休2日制になりますが、思考力を鍛えるために、従来の科目の範囲から超え、パズルやゲームを一部取り入れた内容の授業を現在計画中です。9月から実験的に始める予定です。塾生諸君の積極的な参加を期待しています。